

豊町自治会便り

発行日: 令和8年10月4日
発行責任者: 豊町自治会 小野つた
発行: 豊町自治会 運営部
発行部数: 450部
ホームページ: 「豊町自治会」

1. 11月7日 防災訓練の開催

11月7日(土曜日)10時より豊町第四公園において、市防災課及び春日部消防署のご指導の元、防災訓練を実施致します。

消火訓練や救護訓練の他に簡易トイレ、段ボールベットなど災害時の防災グッズを展示し、予期せぬ災害に備えて頂きたいと考えております。また、防災〇×クイズに参加し、防災知識の習得を願うとともに、景品をゲットして下さい。

まだ、記憶に新しい事ですが、千葉、名古屋、石川など各地における豪雨災害、また熊本地震など近年稀にみる大規模な災害が発生し、家屋やインフラに甚大な被害をもたらしております。近隣市町村においてもゲリラ豪雨による道路や家屋への浸水被害が頻発しております。

幸い春日部においては、こうした被害の報告は聞き及んでおりませんが、10月末まではまだ大型台風の発生、接近することが見込まれますので、日頃より災害対策には気を配らねばならないと考えます。

春日部市が発行する災害ハザードマップでは、利根川や江戸川が氾濫した場合の浸水エリアが表記されております。しかし、近年では短時間に急激な豪雨が発生しており、中川、元荒川と言った中小河川や用水路における越水についても注意深く情報を入手し、対策の備えを整えることが重要と考えられます。

一方、地震による液状化現象は、春日部市全域で高い危険度が示されておりますが、特に豊春第二公民館付近は「極めて高い」と表記されており、家屋の損壊やインフラ損傷による生活への影響も注視しなければなりません。

懸念すれば切りがありませんが、こうした状況には一朝一夕では対処できるものではありません。是非、防災訓練への参加を通じて、身近なものと感じて頂ければと思います。

2. 公園清掃

【11月の公園清掃】

11月1日(日)午前8:30～午前9:30まで(実質30分程度です)
(雨天の場合は、翌週11月8日に実施致します。)

《自治会館 清掃担当》D-5班
(自治会館の清掃は、晴雨に関わらず実施致します。)



3. サロン活動報告

父ちゃんバンドの演奏

9月20日(日曜日)10時から自治会館で、初めて目の前でバンドの生演奏が行われ大変な迫力でした。プロ並みのテクニックで、アンコールを含め10曲が演奏され、参加者の手拍子で大いに盛り上がり、これなら有料でも良いねという声もありました。

当日は、台風の接近により朝から生憎の雨。当初6月に予定されておりましたが、その時も台風の接近によりやむを得ず延期となり、今回は何とか開催をすることが出来ました。エレキ・アコースティックギター2台、エレキギター、ドラムそして若い女性のボーカルと本格的なバンドでした。

リーダーの軽妙なトークの進行により、「恋の季節」からスタートし「なごり雪」「長い髪の少女」「チャコの海岸物語」「タッチ」など、アンコールでは「北酒場」「ブルーシャトー」が演奏され、参加者にとっては懐かしいおなじみの曲ばかりでした。

雨の中、子供を含め25名の方が参加してくれました。後日、バンドリーダーから、「皆さんが楽しんできて本当に良かった。私たちも演奏をして楽しくなって来ました。」とのメールが寄せられ、機会があればまた呼びたいと考えます。



4. ふれあいサロンの活動報告

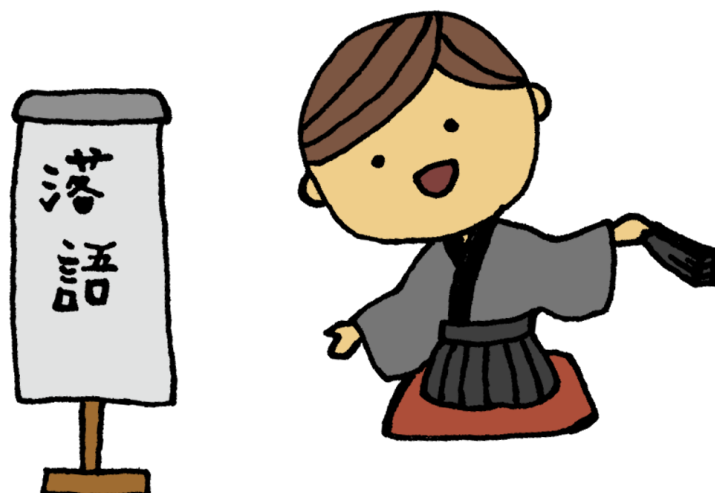
	日・曜日	開催時間	開催内容
10月	6日(火)	10時～11時	そら豆体操（指導担当:小野さん）
	13日(火)	10時～12時	映画鑑賞【ゴールデンカムイ】※1
	20日(火)	10時～11時	講演【遠藤 彩生市議会議員】※2
	27日(火)	10時～11時	健康体操（指導担当:井上さん）
11月	10日(火)	10時～11時	そら豆体操（指導担当:小野さん）
	15日(日)	10時～11時	講演【膝関節の健康について】 田島接骨院 院長 ※3
	17日(火)	8時～16時	東京大江戸ツアー （別添）
	24日(火)	10時～11時	落語演芸会 【こきん亭とんま・道落亭かね平】※4

※1 その独特な世界観から映像化不可能と言われた作品で、莫大なアイヌ埋蔵金をめぐる冒険物語です。

※2 本年4月の春日部市市議会選挙でトップ当選を果たした27歳の新鋭女性議員の講演です。横浜国立大学卒、公認会計士。

※3 膝の痛みの原因や治療法、自宅でもできる運動方法などをスクリーンを活用して分かり易く説明頂けます。

※4 前回大好評であった落語です。古典と現代落語をお楽しみ下さい。



5. 広報委員のコラム欄

定年になったら海外を見てみたいと常々かんがえていた。

再雇用が一段落した頃、たまたまトルコ旅行のコマーシャルを見て、無性に行ってみたくなった。そこで 2013 年 3 月 16 日女房と共に成田からトルコに旅立った。

トルコの首都はアンカラ、人口は約 5000 万。トルコはアジアとヨーロッパの架け橋であり、親日国でもある。強大であったオスマントルコは第 1 次世界大戦でドイツ側について参戦した。結果敗北し、衰退瓦解する帝国にあつて、将軍ムスタファ・ケマル・アタチュルクがアナトリアを中心に独立運動を展開し、トルコ共和国が成立した。

初代大統領になったケマル・アタチュルクはカリフ制を廃止、宗教的権威を廃止し世俗主義をもって国を再建した、学校では宗教教育は廃止され、女性の参政権もイスラム国家として初めて認められた。公共の場ではターバンやウェールも好ましくない物とされ、国を挙げて西欧風の近代国家を目指した。その功績により、彼は「建国の父」と呼ばれ、尊敬されている。

現在は 12 代大統領のエルドアンが 2014 年より、政権を取っており、国民の 99%がイスラム教徒である。周辺をイスラムの国々に囲まれ、トルコも次第にイスラム国家になりつつあるのかもしれない。

朝早くモスクの鐘が鳴り響き、独特の雰囲気があります。若者は素顔で町を歩いており、外国人は酒を飲むことも出来ます。ちなみにトルコはワインの一大産地でもあるのです。

12 時間強のフライトの後、18 時過ぎにイスタンブールに到着した。

空港を出ると雨が降っていて、現地のガイドさんが迎えてくれた。

40～50 位の温厚なおじさんで、大学で講座を持っているとのこと。日本にも何回も来たことがあるそうで、流ちょうな日本語を話す。イスラム教徒で豚肉は食べないそうだが日本で間違えて食べてしまったことがあり、「美味しかった。」と感想を話していた。その日はホテルに直行し、翌日朝起きてみると、曇り空であった。

イスタンブール市内観光に出発、途中から雨が降り出し、傘をさしながらの見学となったが世界遺産のブルーモスク、トプカプ宮殿、アヤソフィアと見て回った。建物は荘厳でステンドグラスや青のイズモックタイル等、装飾品も素晴らしかった。

名物のケバブ料理も堪能し、バスでアンカラにむけて出発した。



(to be continued)

YY